

SupportAssist Enterprise バージョン 4.0

トラブルシューティングガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2019 ~ 2020 年 Dell Inc. またはその関連会社。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1	トラブルシューティングの概要	5
2	SupportAssist Enterprise の導入と登録のトラブルシューティング	6
	SupportAssist Enterprise の導入	6
	SupportAssist Enterprise の登録	6
	SupportAssist Enterprise ユーザーインターフェースを開く	6
3	SupportAssist Enterprise でのデバイス追加のトラブルシューティング	8
	デバイスを追加できない	8
	デバイスに到達できません	9
4	SupportAssist Enterprise での収集のトラブルシューティング	10
	システム情報を収集できません	10
	コレクションをエクスポートできません	10
	システム情報を送信できません	11
	システム情報を収集するためのストレージ容量が不足しています	11
5	デバイス資格情報を編集できない	12
6	デバイスの動作条件	13
7	SupportAssist Enterprise のアダプターのトラブルシューティング	15
	アダプタを追加できない	15
	アダプターに接続できません	15
8	SNMP 設定のトラブルシューティング	16
	SNMP が構成されていません。	16
	SNMP を設定できません	16
	SNMP 設定を検証できません	16
9	SupportAssist Enterprise の OMSA のトラブルシューティング	18
	OMSA がインストールされていません	18
	OMSA をインストールできません	18
	OMSA バージョンを検証できない	19
	OMSA の新バージョンが使用可能です	19
	OMSA はサポートされていません	19
10	デバイス認証のトラブルシューティング	20
11	システム イベントログのクリアに関するトラブルシューティング	22
	システム イベント ログのクリアに失敗しました	22
	iDRAC を使用してシステム イベントログをクリアする	22
	OMSA を使用してシステム イベント ログをクリアする	22

12 自動ケース作成のトラブルシューティング	24
13 SupportAssist Enterprise サービスのトラブルシューティング	25
SupportAssist Enterprise サービス.....	25
Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスのステータスの確認.....	25
セキュアシェル (SSH) サービスの確認または再開.....	26
SupportAssist Enterprises での他のサービスの再開.....	26
14 その他のトラブルシューティングのシナリオ	27
Mozilla Firefox でツール ヒントを表示できない.....	27
Internet Explorer のアイコンを表示できません.....	27
メンテナンスモード.....	27
ログ.....	27
15 付録 (エラーコード)	29

トラブルシューティングの概要

このガイドでは、SupportAssist Enterprise の導入および使用中に発生する可能性がある問題のトラブルシューティングについて説明します。

関連文書

このガイドに加えて、www.dell.com/serviceabilitytools にある SupportAssist Enterprise 4.0 の詳細については、次のドキュメントを参照してください。

- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド
- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス
- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 リリースノート
- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 報告可能アイテム
- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 技術概要ガイド
- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 アラート ポリシー ガイド
- ・ SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 REST API ガイド

SupportAssist Enterprise の導入と登録のトラブルシューティング

このセクションでは、SupportAssist Enterprise を導入、登録、または開く際の問題のトラブルシューティングについて説明します。

トピック：

- ・ [SupportAssist Enterprise の導入](#)
- ・ [SupportAssist Enterprise の登録](#)
- ・ [SupportAssist Enterprise ユーザーインターフェイスを開く](#)

SupportAssist Enterprise の導入

SupportAssist Enterprise の導入中に問題が発生した場合は、SupportAssist Enterprise を導入しているサーバーがインターネットに接続されていることを確認してください。サーバーがプロキシサーバー経由でインターネットに接続されている場合は、インストールウィザードにプロキシサーバーの詳細を入力します。

導入後に、「**SAE VE Web UI は <https://<SAE IP>:5700> で実行されています**」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されない場合は、SSH にログインし、YaST2 ページでネットワーク構成をアップデートします。

SupportAssist Enterprise を導入して使用するためのハードウェア、ソフトウェア、およびネットワークの要件については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise の導入と使用のための最小要件」を参照してください。

SupportAssist Enterprise の登録

SupportAssist Enterprise の登録中に問題が発生した場合は、次のことを確認してください。

- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーがインターネットに接続可能である。
- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーは、プロキシサーバーを介してインターネットに接続し、**プロキシ設定** ページでプロキシサーバーの詳細を入力している。
- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーのネットワーク設定が正しい。
- ・ ポート 443 と 8443 が、**グローバルサーバー**と**エンタープライズサーバー**にアクセスするためにファイアウォール上で開いている。**グローバルサーバー**と**エンタープライズサーバー**への接続を確保するための宛先のリストについては、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「ネットワーク要件」を参照してください。
- ・ 入力した姓、名、Eメールアドレス、電話番号などの登録情報が有効である。
- ・ 英語のキーボードレイアウトを使用して、電話番号とEメールアドレスを入力します。
- ・ しばらくしてから、再度登録してみます。

SupportAssist Enterprise を導入して使用するためのハードウェア、ソフトウェア、およびネットワークの最小要件については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise の導入と使用のための最小要件」を参照してください。

SupportAssist Enterprise ユーザーインターフェイスを開く

SupportAssist Enterprise ユーザーインターフェイスを開いたときにエラーが表示された場合は、次の手順を実行してください。

1. ルート認証情報を使用し、セキュアシェル (SSH) を介してアプライアンスにログインします。
2. コマンド `docker exec -it saede-app /bash` 実行して、SAE VE コンテナにアクセスします。
3. コマンド `systemctl restart supportassist` を実行して、SupportAssist サービスを再開します。
4. ログファイルを確認して、ロードに失敗したコンポーネントを特定します。ログにアクセスするには、次の手順を実行します。
 - a. `cd /var/lib/docker/volumes` に移動します。

- b. アダプターのログにアクセスするには saede-ome_logs/_data/ に移動します。
- c. SAE VE のログにアクセスするには saede_logs/_data/ に移動します。
- d. SRS VE のログにアクセスするには esrslog/_data/var/log/ に移動します。


SupportAssist Enterprise でのデバイス追加の トラブルシューティング

このセクションでは SupportAssist Enterprise のデバイス追加に関する問題のトラブルシューティングについて説明します。このセクションでは、SupportAssist Enterprise にデバイスを追加するための動作条件についても説明します。

トピック：

- ・ デバイスを追加できない
- ・ デバイスに到達できません

デバイスを追加できない

デバイスに  デバイスに到達できません ステータスが表示される場合：

- ・ デバイスが iDRAC の場合、iDRAC に Enterprise または Express ライセンスがインストールされていることを確認します。Enterprise または Express ライセンスの購入およびインストール方法についての情報は、www.dell.com/idracmanuals にある『iDRAC ユーザーガイド』の「ライセンスの管理」を参照してください。
- ・ デバイスが Storage SC Series アレイの場合は、Enterprise Manager で SupportAssist が有効になっていることを確認します。Enterprise Manager で SupportAssist を有効にする方法については、www.dell.com/storagemanuals にある『Dell Enterprise Manager 管理者ガイド』を参照してください。
- ・ デバイスでアダプタによってインベントリが実行された場合は、デバイスの資格情報が正しいことを確認します。資格情報エラーを解決するには、デバイス資格情報を編集する、資格情報アカウントご更新する、または別の資格情報プロファイルを設定することができます。

SupportAssist Enterprise がデバイスを追加できないことを示すエラーメッセージが表示された場合は、次の手順を実行します。


- ・ デバイスモデルがサポートされていることを確認します。サポートされているデバイスタイプおよび対応するモデルの完全なリストについては、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
- ・ デバイスを追加するための前提条件が満たされていることを確認します。デバイスを追加するための動作条件については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「デバイスの追加」を参照してください。
- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからデバイスに到達可能であることを確認します。
- ・ 入力したデバイスの認証情報（ユーザー名とパスワード）が正しいことを確認します。
- ・ エラーメッセージに、事前定義された制限時間内にデバイスを追加できませんでしたという内容が記載されている場合は、デバイスの追加を再試行します。
- ・ デバイスの暗号化レベルが 128 ビットより大きい場合は、次のいずれかを実行します。
 - ・ 暗号化レベルを 128 ビットに減らします。
 - ・ SupportAssist Enterprise を実行しているサーバー上で、Java 暗号化拡張機能 (JCE) 無制限強度管轄ポリシー ファイルが Java Development Kit (JDK) または Java Runtime Environment (JRE) にインストールされていることを確認します。JCE Unlimited ファイルの詳細については、Oracle.com を参照してください。

エラーメッセージに、デバイスの SSL 暗号化レベルが 256 ビット以上に設定されているために SupportAssist Enterprise がサーバーを追加できないという内容が記載されている場合：

1. Azul Systems のウェブサイトで、[Zulu 暗号化拡張キット](#)をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルを解凍します。
3. ファイル `local_policy.jar` と `Us_export_policy.jar` をコピーし、SupportAssist Enterprise が導入されているシステムの以下の場所に貼り付けます。
 - ・ `/opt/dell/supportassist/jre/lib/security`
4. SupportAssist サービスを再開し、操作を再試行します。

デバイスを追加する、デバイスからシステム情報を収集する、またはデバイスの認証情報を編集するための動作条件については、「[デバイスの動作条件](#)」を参照してください。

デバイスに到達できません

デバイスに  デバイスに到達できません ステータスが表示される場合：

- ・ デバイス ページの ステータス 列にあるエラーステータスのリンクをクリックして、考えられる解決手順を表示します。
 - ・ デバイスに電源が入っており、ネットワークに接続されていることを確認します。
 - ・ デバイス上で必要なネットワーク ポートが開いていることを検証します。
 - ・ デバイスの IP アドレスを指定することによって SupportAssist Enterprise にデバイスを追加した場合は、デバイスの IP アドレスが変更されたことを確認します。デバイスが動的 IP アドレスを取得するように設定されている場合は、デバイスが再起動されるたびに IP アドレスが変更されます。
 - ・ デバイスの IP アドレスが変更された場合：
 - ・ SupportAssist Enterprise からデバイスを削除します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「デバイスの削除」を参照してください。
 - ・ デバイスを再度追加します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「デバイスの追加」を参照してください。
-  **メモ:** デバイスの IP アドレスが変更されるたびにデバイスの削除と追加を行わないで済むようにするには、デバイスを追加する際 (デバイスの IP アドレスではなく) ホスト名を入力することをお勧めします。

SupportAssist Enterprise での収集のトラブルシューティング

このセクションでは、システム情報の収集、送信、またはエクスポート中の問題のトラブルシューティングに関する情報について説明します。

トピック：

- ・ システム情報を収集できません
- ・ コレクションをエクスポートできません
- ・ システム情報を送信できません
- ・ システム情報を収集するためのストレージ容量が不足しています

システム情報を収集できません

デバイスが



システム情報を収集できません ステータスを表示する場合：

- ・ ステータス列のエラーステータスリンクをクリックして、考えられる解決手順を表示します。
- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからデバイスに到達可能であることを確認します。
- ・ 入力したデバイスの認証情報（ユーザー名とパスワード）が正しいことを確認します。
- ・ デバイスのパスワードが長い（10文字以上）場合、空白および引用句を使用しない短いパスワード（5~7文字）を割り当ててから、SupportAssist Enterprise でパスワードをアップデートしてください。


エラーメッセージに、デバイスの SSL 暗号化レベルが 256 ビット以上に設定されているために SupportAssist Enterprise がサーバーからシステム情報を収集できないという内容が記載されている場合：

1. Azul Systems のウェブサイトでは、[Zulu 暗号化拡張キット](#)をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルを解凍します。
3. ファイル `local_policy.jar` と `Us_export_policy.jar` をコピーし、SupportAssist Enterprise が導入されているシステムの以下の場所に貼り付けます。
 - ・ `/opt/dell/supportassist/jre/lib/security`
4. SupportAssist サービスを再開し、操作を再試行します。

根本的な問題を解決した後、システム情報の収集とアップロードを手動で開始します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「単一のデバイスからシステム情報の収集を開始する」を参照してください。

デバイスを追加する、デバイスからシステム情報を収集する、またはデバイスの認証情報を編集するための動作条件については、「[デバイスの動作条件](#)」を参照してください。


コレクションをエクスポートできません

デバイスに  コレクションをエクスポートできません ステータスが表示される場合：

- ・ ステータス列のエラーステータスリンクをクリックして、考えられる解決手順を表示します。
- ・ システム情報の収集とアップロードを手動で開始します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「単一のデバイスからシステム情報の収集を開始する」を参照してください。

問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。


システム情報を送信できません

デバイスが  システム情報を送信できません ステータスを表示する場合：


- ・ ステータス 列の エラーステータス リンクをクリックして、考えられる解決手順を表示します。
- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーがインターネットに接続可能であることを確認します。
- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーがプロキシ サーバー経由でインターネットに接続されている場合は、SupportAssist Enterprise でプロキシが設定されていることを確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「プロキシ サーバー設定を構成する」を参照してください。
- ・ グローバル アクセスとエンタープライズ サーバーへの接続を確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。
- ・ ウイルスまたはマルウェアなどの一切の潜在的な脅威がコレクションファイルに含まれないことを確認します。

根本的な問題を解決した後、システム情報の収集とアップロードを手動で開始します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「単一のデバイスからシステム情報の収集を開始する」を参照してください。

システム情報を収集するためのストレージ容量が不足しています

デバイスに  システム情報を収集するためのストレージスペースが不足していますというステータスが表示された場合は、SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーに十分な空きスペースがあることを確認してください。

デバイス資格情報を編集できない

SupportAssist Enterprise が、 デバイスの**認証情報を編集できない**というエラーメッセージが表示される場合：

- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからデバイスに到達可能であることを確認します。
- ・ 入力したデバイスの認証情報（ユーザー名とパスワード）が正しいことを確認します。

エラーメッセージに、デバイスの SSL 暗号化レベルが 256 ビット以上に設定されているために SupportAssist Enterprise がデバイスの資格情報を編集できないという内容が記載されている場合：

1. Azul Systems のウェブサイトで、[Zulu 暗号化拡張キット](#)をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルを解凍します。
3. ファイル `local_policy.jar` と `Us_export_policy.jar` をコピーし、SupportAssist Enterprise が導入されているシステムの以下の場所に貼り付けます。
 - ・ `/opt/dell/supportassist/jre/lib/security`
4. SupportAssist サービスを再開し、操作を再試行します。

デバイスを追加する、デバイスからシステム情報を収集する、またはデバイスの認証情報を編集するための動作条件については、「[デバイスの動作条件](#)」を参照してください。

デバイスの動作条件

次のセクションでは、デバイスの追加、デバイスからのシステム情報の収集、およびデバイスの認証情報の編集の動作条件について説明します。

サーバ

- オペレーティングシステムの詳細(エージェントベースのモニタリング)を入力してデバイスを Linux オペレーティングシステムで実行してサーバーを追加するには、次の手順を実行します。
 - 入力した認証情報に、デバイスの root 権限、スーパーユーザー権限、または sudo ユーザー権限があることを確認します。sudo ユーザーのユーザー名とパスワードを入力する場合は、その sudo ユーザーが SupportAssist Enterprise に設定されていることを確認します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「Linux を実行しているサーバーでの SupportAssist Enterprise の sudo アクセスの設定」を参照してください。
 - Secure Shell (SSH) サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。
 - SSH のパスワード認証が有効になっていることを確認します。これはデフォルトで有効になっています。
 - OpenSSL がアップデートされていることを確認します。詳細については、オペレーティングシステムのサポート用 Web サイトで「OpenSSL CCS インジェクションの脆弱性 (CVE-2014-0224)」の解決策を参照してください。
- iDRAC の詳細(エージェントレスのモニタリング)を入力してサーバーを追加するには、iDRAC に Enterprise または Express ライセンスがインストールされていることを確認してください。Enterprise または Express ライセンスの購入およびインストール方法についての情報は、www.dell.com/idracmanuals にある『iDRAC ユーザーズガイド』の「ライセンスの管理」を参照してください。

Hypervisor

VMware ESX および ESXi を実行しているデバイスの場合：

- SFCBD と CIMOM がデバイスで有効になっていることを確認します。
 - SFCBD を有効にするには、次のコマンドを使用します。`/etc/init.d/sfcbd-watchdog start`
 - WBEM を有効にするには、次のコマンドを使用します。`esxcli system wbem set --enable true`

お使いのシナリオに応じて、次のコマンドの実行が必要な場合があります。

- エージェントのステータスを確認する：`/etc/init.d/sfcbd-watchdog status`
- WBEM をリセットするには：
 - お使いのデバイスで WBEM を無効にする：`esxcli system wbem set --enable false`
 - お使いのデバイスで WBEM を有効にする：`esxcli system wbem set --enable true`
- SFCBD を無効にするには、次のコマンドを使用します。`/etc/init.d/sfcbd-watchdog stop`

データ ストレージ デバイス

ストレージ PS Series アレイの場合：

- SSH および SNMP のサービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- 単一のデバイスを追加** ウィンドウで、デバイスの管理グループの IP アドレスを入力したことを確認します。

ストレージ SC Series アレイの場合：

- REST サービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- Enterprise Manager で SupportAssist が有効になっていることを確認してください。Enterprise Manager で SupportAssist を有効にする方法については、Dell.com/storagemanuals で『Dell Enterprise Manager 管理者ガイド』を参照してください。

Fluid File System (FluidFS) デバイスの場合は、SSH サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。

デバイス自体から SupportAssist Enterprise に直接追加する必要があるデータ ストレージ デバイスがあります。デバイスを追加するための情報については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「デバイスの追加」を参照してください。

ネットワーク

- ・ SSH および SNMP のサービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- ・ デバイスでイネーブルパスワードが設定されている場合は、**単一のデバイスを追加** ウィンドウでイネーブルパスワードを入力したことを確認します。

シャーシ

SSH サービスがデバイスで実行されていることを確認します。

ソフトウェア

HIT Kit/VSM の場合:

- ・ SSH サービスがシステムで実行されていることを確認します。
- ・ SSH 接続のルート資格情報を持っていることを確認します。SupportAssist Enterprise は、SSH サービスを使用してシステムに接続します。

ハイパーコンバージドインフラストラクチャーデバイス

WebScale の場合:

- ・ SupportAssist Enterprise がインストールされているサーバからデバイスに到達可能であることを確認します。
- ・ 必要なポートが開いていることを確認します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。
- ・ システム情報を収集するには、ファームウェアバージョン 4.x 以降がデバイスにインストールされていることを確認します。
- ・ 入力したアカウントの認証情報 (ユーザー名とパスワード) が正しいことを確認します。

仮想マシン

- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバから、仮想マシンをホストするシステムにアクセスできることを確認します。
- ・ 必要なポートとプロトコルがネットワーク上で有効にされていることを確認します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。

SupportAssist Enterprise のアダプターのトラブルシューティング

このセクションでは SupportAssist Enterprise のアダプターに関する問題のトラブルシューティングについて説明します。
トピック：


- ・ アダプタを追加できない
- ・ アダプターに接続できません

アダプタを追加できない

アダプター ページに  **アダプターを追加できません** ステータスが表示された場合：

- ・ アダプターを追加するサーバーが、SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからアクセス可能であることを検証します。
- ・ アダプターを設定するシステムには、アダプターのインストールに必要な 500 MB 以上のディスク領域があることを確認します。
- ・ アダプターを設定するシステムでポート 443 が開いていることを確認します。
- ・ アダプターを設定するシステムに Microsoft .NET Framework 4.5 がインストールされていることを確認します。
- ・ アダプターを設定しようとしているサーバーにアダプターがまだインストールされていないことを確認します。
- ・ config フォルダで appconfig.properties ファイルを特定し、adapter.websocket.timeout の値を増やします。デフォルトの時間は 5 秒で、最大時間は 1 分です。

アダプターに接続できません

SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーが設定したアダプターに接続できない場合、 **切断**ステータスがヘッダー領域に表示されることがあります。この問題が発生した場合、**アダプター** ページに**切断**ステータスも表示されます。

切断ステータスが表示された場合は、SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーでポート 5700 が開いていることを確認します。


SNMP 設定のトラブルシューティング

このセクションでは SNMP 設定の設定と確認に関する問題のトラブルシューティングについて説明します。

トピック：

- ・ SNMP が構成されていません。
- ・ SNMP を設定できません
- ・ SNMP 設定を検証できません


SNMP が構成されていません。

デバイスに  **SNMP が構成されていません** ステータスが表示される場合：

- ・ **SNMP を設定** オプションを使用してデバイスの SNMP を設定します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise 使用して SNMP 設定を構成する」を参照してください。
- ・ 再試行を数回行っても SNMP 設定を完了できない場合、デバイスにログインして手動で SNMP を設定します。SNMP を手動で設定する手順：
 - ・ オペレーティングシステムの IP アドレスを使用して SupportAssist Enterprise に追加したサーバーまたはハイパーバイザーについては、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「サーバーのアラート送信先の手動設定」を参照してください。
 - ・ iDRAC の IP アドレスを使用して SupportAssist Enterprise に追加したサーバーについては、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「Web インターフェイスを使用した iDRAC のアラート送信先の手動設定」を参照してください。

SNMP を設定できません

デバイスに


 **SNMP を設定できません** ステータスが表示される場合：

- ・ ネットワーク設定が正しいことを確認します。
- ・ SNMP ポート (162) が開いていることを確認します。
- ・ ファイアウォール設定が正しいことを確認します。
- ・ **SNMP の設定** オプションを使用してデバイスの SNMP を設定します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise 使用して SNMP 設定を構成する」を参照してください。

それでも SNMP の設定に失敗する場合、SNMP を手動で設定できます。SNMP を手動で設定する手順：

- ・ オペレーティングシステムの IP アドレスを使用して SupportAssist Enterprise に追加したサーバーまたはハイパーバイザーについては、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「サーバーのアラート送信先の手動設定」を参照してください。
- ・ iDRAC の IP アドレスを使用して SupportAssist Enterprise に追加したサーバーについては、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「Web インターフェイスを使用した iDRAC のアラート送信先の手動設定」を参照してください。

SNMP 設定を検証できません

デバイスが  **SNMP 設定を検証できません** ステータスを表示する場合：

- ・ DNS が正しく設定されていることを確認します。
- ・ SNMP ポート (162) が開いていることを確認します。
- ・ ファイアウォール設定が正しいことを確認します。

- ・ **SNMP の設定** オプションを使用してデバイスの SNMP を設定します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise 使用して SNMP 設定を構成する」を参照してください。
- ・ snmpdtrapd サービスを再開します。


SupportAssist Enterprise の OMSA のトラブルシューティング

このセクションでは、SupportAssist Enterprise で OMSA をインストール、検証、またはアップグレードする際の問題のトラブルシューティングについて説明します。

トピック：


- ・ OMSA がインストールされていません
- ・ OMSA をインストールできません
- ・ OMSA バージョンを検証できない
- ・ OMSA の新バージョンが使用可能です
- ・ OMSA はサポートされていません

OMSA がインストールされていません


デバイスに  **OMSA がインストールされていません** ステータスが表示される場合：

- ・ **OMSA のインストール / アップグレード オプション** を使用してデバイスに OMSA をインストールします。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise を使用した OMSA のインストールまたはアップグレード」を参照してください。
- ・ インストールを何回か試みても OMSA のインストールを正常に完了することができない場合は、デバイスにログインして、デバイスに奨励するバージョンの OMSA を手動でインストールします。OMSA の推奨バージョンについての情報については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。

OMSA をインストールできません

デバイスに  **OMSA をインストールできません** ステータスが表示される場合：

- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからデバイスに到達可能であることを確認します。
- ・ 入力したデバイスの認証情報（ユーザー名とパスワード）が正しいことを確認します。
- ・ Secure Shell（SSH）サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。
- ・ SSH のパスワード認証が有効になっていることを確認します。これはデフォルトで有効になっています。
- ・ 入力した認証情報に、デバイスの root 権限、スーパーユーザー権限、または sudo ユーザー権限があることを確認します。sudo ユーザーのユーザー名とパスワードを入力する場合は、その sudo ユーザーが SupportAssist Enterprise に設定されていることを確認します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「Linux を実行しているサーバーでの SupportAssist Enterprise の sudo アクセスの設定」を参照してください。
- ・ デバイスに必要な OMSA 依存性要素のすべてがインストールされていることを確認します。OMSA 依存性に関する詳細は、www.DellTechCenter.com/OMSA にある、『Dell OpenManage Server Administrator インストールガイド』の「Remote Enablement の要件」を参照してください。
- ・ OMSA をもう一度インストールします。www.dell.com/serviceabilitytools にある、『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise を使用した OMSA のインストールまたはアップグレード」を参照してください。
- ・ 繰り返し試行しても OMSA のインストールが正常に完了しない場合は、デバイスにログインし、手動で推奨バージョンの OMSA をデバイスにダウンロードしてインストールします。OMSA の推奨バージョンについての情報については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。


 **メモ:** OMSA の 32 ビットから 64 ビットバージョンへのアップグレードはサポートされていません。このシナリオでは、OMSA の既存バージョンをアンインストールし、SupportAssist Enterprise を使用して OMSA をインストールする必要があります。SupportAssist Enterprise を使用して OMSA をインストールする手順については、www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise を使用した OMSA のインストールまたはアップグレード」を参照してください。

OMSA バージョンを検証できない

SupportAssist Enterprise がデバイスにインストールされた OMSA バージョンを検証できないことを示すエラーメッセージが表示される場合は、次の手順を実行します。


- ・ デバイス ページのステータス列にあるエラーステータスのリンクをクリックして、考えられる解決手順を表示します。
- ・ グローバル アクセスとエンタープライズ サーバーへの接続を確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。
- ・ OMSA サービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- ・ OMSA をもう一度インストールします。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise を使用した OMSA のインストールまたはアップグレード」を参照してください。
- ・ 繰り返し試行しても OMSA のインストールが正常に完了しない場合は、デバイスにログインし、手動で推奨バージョンの OMSA をデバイスにダウンロードしてインストールします。 OMSA の推奨バージョンについての情報については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。

OMSA の新バージョンが使用可能です

デバイスに  **OMSA の新バージョンが使用可能です** ステータスが表示される場合：


- ・ **OMSA のインストール / アップグレード オプション** を使用してデバイスに OMSA をインストールします。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise を使用した OMSA のインストールまたはアップグレード」を参照してください。
- ・ インストールを何回か試みても OMSA のインストールを正常に完了することができない場合は、デバイスにログインして、デバイスに奨励するバージョンの OMSA を手動でインストールします。 OMSA の推奨バージョンについての情報については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。

OMSA はサポートされていません

デバイスに、  **OMSA はサポートされていません** ステータスが表示される場合：

- ・ デバイスにログインして、既存バージョンの OMSA をアンインストールします。
- ・ **OMSA のインストール / アップグレード オプション** を使用してデバイスに OMSA をインストールします。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SupportAssist Enterprise を使用した OMSA のインストールまたはアップグレード」を参照してください。

デバイス認証のトラブルシューティング

デバイスが  **認証に失敗** ステータスを表示する場合：

- ・ ステータス 列の エラーステータス リンクをクリックして、考えられる解決手順を表示します。
- ・ 入力したデバイスの認証情報（ユーザー名とパスワード）が正しいことを確認します。

サーバ

- ・ 入力した認証情報に、デバイスの root 権限、スーパーユーザー権限、または sudo ユーザー権限があることを確認します。sudo ユーザーのユーザー名とパスワードを入力する場合は、その sudo ユーザーが SupportAssist Enterprise に設定されていることを確認します。www.dell.com/serviceabilitytools から入手できる『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「Linux を実行しているサーバーでの SupportAssist Enterprise の sudo アクセスの設定」を参照してください。
- ・ SSH サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。
- ・ SSH のパスワード認証が有効になっていることを確認します。これはデフォルトで有効になっています。

データ ストレージ デバイス

ストレージ PS Series アレイの場合：

- ・ Secure Shell (SSH) および SNMP サービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- ・ **単一のデバイスを追加** ウィンドウで、デバイスの管理グループの IP アドレスを入力したことを確認します。

ストレージ SC Series アレイの場合：

- ・ REST サービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- ・ Enterprise Manager で SupportAssist が有効になっていることを確認してください。Enterprise Manager で SupportAssist を有効にする方法については、Dell.com/storagemanuals で『Dell Enterprise Manager 管理者ガイド』を参照してください。

Fluid File System (FluidFS) デバイスの場合は、SSH サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。

ネットワーク デバイス

- ・ Secure Shell (SSH) および SNMP サービスがデバイスで実行されていることを確認します。
- ・ デバイスでイネーブル パスワードが設定されている場合は、**単一のデバイスを追加** ウィンドウでイネーブルパスワードを入力したことを確認します。

シャーシ

Secure Shell (SSH) サービスがデバイスで実行されていることを確認します。

ソフトウェア

HIT Kit/VSM の場合：

- ・ Secure Shell (SSH) サービスがシステムで実行されていることを確認します。
- ・ SSH 接続のルート資格情報を持っていることを確認します。SupportAssist Enterprise は、SSH プロトコルを使用してシステムを接続します。

ハイパーコンバージドインフラストラクチャデバイス

WebScale の場合:

- ・ SupportAssist Enterprise がインストールされているサーバーからデバイスに到達可能であることを確認します。
- ・ 必要なポートが開いていることを確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。
- ・ システム情報を収集するには、ファームウェアバージョン 4.x 以降がデバイスにインストールされていることを確認します。
- ・ 入力したアカウントの認証情報（ユーザー名とパスワード）が正しいことを確認します。

仮想マシン

- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーから、仮想マシンをホストするシステムにアクセスできることを確認します。
- ・ 必要なポートとプロトコルがネットワーク上で有効にされていることを確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。


システム イベント ログのクリアに関するトラブルシューティング

このセクションではシステム イベント ログのクリアに関する問題のトラブルシューティングについて説明します。iDRAC または OMSA を使用してシステム イベント ログをクリアする手順についても説明します。

トピック：

- ・ システム イベント ログのクリアに失敗しました
- ・ iDRAC を使用してシステム イベント ログをクリアする
- ・ OMSA を使用してシステム イベント ログをクリアする

システム イベント ログのクリアに失敗しました

デバイスで  システム イベント ログのクリアに失敗しましたステータスが表示されている場合、次の要件が満たされていることを確認してから、システム イベント ログのクリアを再試行します。

- ・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからデバイスに到達可能である。
- ・ デバイスがドメインのメンバーである場合は、デバイスのホスト名が DNS サーバに追加されている。
- ・ SupportAssist Enterprise 内のデバイスに対して入力した資格情報が正しい。
- ・ SupportAssist Enterprise 内のデバイスに入力した資格情報が管理者権限を有している。
- ・ オペレーティングシステムの IP アドレスを使用して SupportAssist Enterprise にデバイスを追加した場合は、そのデバイスで SSH サービスが実行されており、ファイアウォールによって SSH 通信が有効になっていることを確認します。
- ・ iDRAC IP アドレスを使用して SupportAssist Enterprise にデバイスを追加した場合、デバイス上で WS-MAN サービスが実行されます。

問題が解決しない場合、次の方法のいずれかを使用してシステム イベント ログのクリアを試みます。

- ・ iDRAC を使用してシステム イベント ログをクリアする
- ・ OMSA を使用してシステム イベント ログをクリアする

iDRAC を使用してシステム イベント ログをクリアする

iDRAC Web コンソールに管理者権限でログインしていることを確認します。

次のステップを実行することで、iDRAC Web コンソールを使用してシステム イベント ログをクリアできます。

① **メモ:** コマンドライン インターフェイスを使用してシステム イベント ログをクリアするには、TELNET クライアントを使用して SSH プロトコル経由で iDRAC に接続し、コマンド「`racadm clrsl`」を実行します。

1. iDRAC Web コンソールで、**概要** > **サーバ** > **ページのログ** の順にクリックします。
2. **ログをクリア** をクリックします。

OMSA を使用してシステム イベント ログをクリアする

管理者権限で OMSA にログインしていることを確認します。

OMSA がデバイスにインストールされている場合、次の手順を実行することでシステム イベント ログをクリアできます。

① **メモ:** コマンドライン インターフェイスを使ってシステム イベント ログを消去する場合は、デバイスにログインして「`omconfig system esmlog action=clear`」を実行します。

① **メモ:** デバイスが **VMware ESX** を実行している場合、他のリモート デバイスから **Server Administrator** 管理システムログイン オプションを使用して **OMSA** にログインし、次を実行します。

1. OMSA で、サーバのタイプに応じて次のいずれかを実行します。
 - ・ デバイスがモジュール型サーバである場合、**モジュール エンクロージャ > サーバー モジュール**の順にクリックします。
 - ・ デバイスがモジュール型サーバでない場合、**システム > メイン システム シャーシ**の順にクリックします。
2. **ログ**をクリックします。
3. **ログをクリア** をクリックします。

自動ケース作成のトラブルシューティング

デバイスで問題が発生してもサポートケースが自動的に作成されない場合は、次を実行してください。

① **メモ: SupportAssist Enterprise** は、監視対象デバイスから受け取ったアラートすべてに対してサポートケースを作成するわけではありません。サポートケースが作成されるのは、デバイスから受け取ったアラートのタイプと件数が、サポートケース作成に対して Dell EMC が定義した基準と一致した場合のみです。

- ・ デバイスがサーバー、データ ストレージ、ネットワーキング スイッチ、またはシャーシであり、アクティブなサービス プランを持っていることを確認します。
- ・ SupportAssist Enterprise でデバイスの監視が有効になっていることを確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』の「デバイスのモニタリングの有効化または無効化」を参照してください。
- ・ デバイスで、SupportAssist Enterprise が導入されたサーバーにアラートが転送されるように設定されていることを確認します。
- ・ **グローバル アクセスとエンタープライズ サーバー**への接続を確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。
- ・ ケース作成テストを実行し、**ケースを作成する準備ができました** ステータスが表示されるのを確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「ケース作成機能のテスト」を参照してください。
- ・ SupportAssist Enterprise がアラートを受信したかどうかを確認するには、`/var/lib/docker/volumes/saede_logs/_data`にある `application.log` ファイルを確認します。

SupportAssist Enterprise サービスのトラブルシューティング

このセクションでは SupportAssist Enterprise サービスのトラブルシューティングについて説明します。また、サービスのステータスを確認する手順についても説明します。

トピック：

- SupportAssist Enterprise サービス
- Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスのステータスの確認
- セキュアシェル (SSH) サービスの確認または再開
- SupportAssist Enterprises での他のサービスの再開

SupportAssist Enterprise サービス

SupportAssist Enterprise アプリケーションが適切に応答していない場合は、次のことを確認します。

1. SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーで、**Dell EMC SupportAssist Enterprise** および **Dell EMC SupportAssist Enterprise DB** サービスが実行されていることを確認します。サービスのステータスを確認する方法については [Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスのステータスの確認](#) を参照してください。
2. サービスを開始できない、または開始されない場合は、最近の SupportAssist Enterprise アプリケーション ログ ファイルを開き、サービスを開始しようとした時刻を探します。ログファイルには、ユーザーインターフェースの開始エラーおよび問題の可能性がある診断を示すメッセージが含まれている場合があります。

メモ: `/var/lib/docker/volumes/saede_logs/_data` and `/var/lib/docker/volumes/esrslog/_data/var/log/` から **SupportAssist Enterprise** のアプリケーション ログ ファイルにアクセスします。
3. グローバル アクセスとエンタープライズサーバーへの接続を確認します。 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。
 - サーバが応答している場合は、ユーザーインターフェースに成功のメッセージが表示されます。応答していない場合は、サーバが到達不能である可能性があります。この場合、ログファイルで詳細を確認してください。ログファイルで判別可能な詳細が見つからず、サーバにも到達できない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
 - 通信が正常に行われていても、データのアップデートが行われられない場合、SupportAssist Enterprise がサーバーに対し、不明な ID でそれ自体を識別している可能性があります。この場合、ログファイルで詳細を確認してください。SupportAssist Enterprise が認識されなかったことが記載されているログファイルが存在する場合があります。SupportAssist Enterprise が認識されない場合は、SupportAssist Enterprise を再導入します。

Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスのステータスの確認

1. SupportAssist Enterprise が導入されているシステムで、ターミナル ウィンドウを開きます。
2. `service Dell EMC SupportAssist Enterprise status` と入力し、**Enter** を押します。Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスのステータスが画面に表示されます。
3. `service Dell EMC SupportAssist Enterprise DB status` と入力し、**Enter** を押します。Dell EMC SupportAssist Enterprise DB サービスのステータスが画面に表示されます。
4. サービスが実行されていない場合は、`service <service name> start` と入力し、**Enter** を押します。

メモ: SupportAssist Enterprise サービスのいずれかまたは両方を停止した場合は、必ず両方のサービスを再起動します。

セキュアシェル (SSH) サービスの確認または再開

デバイスを追加し、そのデバイスで他の操作を実行するには、SupportAssist Enterprise では SSH サービスがデバイスにインストールされ、実行されている必要があります。サービスがインストールされていないか実行されていない場合は、SupportAssist Enterprise にエラーメッセージが表示されます。

SSH サービスのステータスを確認し、サービスを開始するには、次のコマンドを使用します。

- ・ `service sshd status`: SSH サービスのステータスを表示します。
- ・ `service sshd start`: SSH サービスを開始します。

SupportAssist Enterprises での他のサービスの再開

SupportAssist Enterprise にログインした後、**管理者 > サービス ステータス**から次のサービスのステータスを確認できます。

- ・ esrsalarm
- ・ esrsauidlogging
- ・ esrsauth
- ・ esrscasemanagement
- ・ esrsconnectivityreport
- ・ esrsconfigtool
- ・ esrsdataitems
- ・ esrsdevicemanagement
- ・ esrskeepalive
- ・ esrsmftauth
- ・ esrsremotescripts
- ・ esrsrsc
- ・ esrsupdate
- ・ esrsusermanagement
- ・ esrsvesp
- ・ esrsjcemc
- ・ esrshttpd
- ・ esrshttpdftp
- ・ esrshttpdR
- ・ esrshttpdlistener

1. ルート認証情報を使用して、セキュアシェル (SSH) サービスを介してアプライアンスにログインします。
2. SRS VE コンテナ `docker exec -it esrsde-app /bash` にアクセスするには、次のコマンドを実行します。
3. コマンド `systemctl restart <service name>` を実行して、必要なサービスを再開します。
たとえば、**esrsalarm** サービスを再開するには、コマンド `systemctl restart esrsalarm` を実行します。
4. **Esrshhttpd**、**esrshttpdftp**、**esrshttpdR**、または **esrshttpdlistener** のいずれかのサービスを再開する場合は、コマンド `systemctl restart <service name>.service` を実行します。
たとえば、**esrshttpd** サービスを再開するには、コマンド `systemctl restart esrshttpd.service` を実行します。

その他のトラブルシューティングのシナリオ

このセクションでは、SupportAssist Enterprise を使用する際の問題のトラブルシューティングについて説明します。

トピック：

- ・ Mozilla Firefox でツール ヒントを表示できない
- ・ Internet Explorer のアイコンを表示できません
- ・ メンテナンスモード
- ・ ログ

Mozilla Firefox でツール ヒントを表示できない

ツールヒントが Mozilla Firefox に表示されない場合：

1. Mozilla Firefox を開き、アドレスバーに「about:config」と入力します。
2. 警告が表示されたら、**同意します** をクリックします。
3. browser.chrome.toolbar_tips の値が **True** に設定されていることを確認します。
4. browser.chrome.toolbar_tips の値が **False** の場合は、値をダブルクリックして **True** に設定します。

Internet Explorer のアイコンを表示できません

Internet Explorer バージョン 11.0.9600.19003 で SupportAssist Enterprise を開くと、Internet Explorer のデフォルト設定によりアイコンが表示されません。

1. Internet Explorer の右上隅にある設定アイコンをクリックし、インターネット オプション をクリックします。
インターネット オプション ウィンドウが表示されます。
2. セキュリティ ページで **信頼済みサイト** をクリックし、**サイト** をクリックします。
3. **信頼済みサイト** ウィンドウで、SupportAssist Enterprise が導入されている仮想マシンの IP アドレスを追加し、**閉じる** をクリックします。
4. **詳細** ページで、次の手順を実行します。
 - a) **高速グラフィックス** セクションで、**GPU レンダリングの代わりにソフトウェア レンダリングを使用する** を有効にします。
 - b) **マルチメディア** セクションで、**イメージ ダウンロード プレースホルダーの表示** を有効にします。
 - c) **適用** をクリックします。

メンテナンスモード

デバイスに



メンテナンスモード ステータスが表示される場合：

- ・ デバイスに関する問題が解決されたことを確認します。15 分以上ステータスが続く場合は、手動でメンテナンスモードを無効にします。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「デバイス レベルのメンテナンスモードを有効または無効にする」を参照してください。

必要に応じて、SupportAssist Enterprise をメンテナンスモードにすることができます。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「グローバル レベルのメンテナンスモードを有効または無効にする」を参照してください。

ログ

SupportAssist Enterprise アプリケーションのログ ファイルのサイズが断続的に増加することが判明した場合は、次を実行します。

1. SupportAssist Enterprise サービスを停止します。
2. application.log ファイルをバックアップします。
3. application.log ファイルを削除します。
4. SupportAssist Enterprise サービスをリスタートします。

付録 (エラーコード)

次の表は、エラーコード、エラーメッセージ、および考えられる解決策を示しています。

表 1. 付録 (エラーコード)

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-20005	アダプターがすでに追加されているか、アダプターに関連したデバイスが追加済みであるため、SupportAssist がアダプター アダプター名を追加できません。	使用できません。
SA-20010	表示名 表示名 が別のアダプターで使用済みであるため、SupportAssist はアダプター アダプター名を追加できません。	アダプターの別の表示名を入力して、再試行してください。
SA-20015	不明なエラーのため、SupportAssist がアダプター アダプター名を追加できません。	しばらくしてからアダプタを追加し直してください。
SA-20020	管理グループの認証情報が正しくないため、SupportAssist はアダプター アダプター名を追加できません。	正しい管理グループの認証情報を入力して、再試行してください。
SA-20025	SupportAssist がアダプター アダプター名に到達できません。アダプターが SupportAssist Enterprise に接続されていないか、SupportAssist アダプター サービスが実行されていない可能性があります。	以下を確認してから、再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> アダプターと SupportAssist が異なるシステムにインストールされている場合は、両方のシステムが互いに到達可能であり、ポート 5700 が SupportAssist が導入されているサーバー上で開いている必要があります。 SupportAssist アダプター サービスが実行されている必要があります。
SA-20030	アダプターが管理グループに接続されていないため、SupportAssist がアダプター アダプター名に到達できません。	以下を確認してから、再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理グループの認証情報が正しい アダプターが管理グループに接続されている SupportAssist アダプタサービスが実行されている。
SA-20035	アダプターのキーが無効のため、SupportAssist がアダプター アダプター名を追加できません。	有効なキーを使用して再度アダプタの追加を試行してください。
SA-20045	管理グループの認証情報が正しくないか、必要な権限がないため、SupportAssist がアダプター アダプター名に到達できません。	正しい管理グループの認証情報を入力して、再試行してください。
SA-20050 SA-20080 SA-20085	不明なエラーのため、SupportAssist がアダプター アダプター名に到達できません。	適用できる解決策はありません。
SA-20065	アダプターがセットアップされているシステムに到達できないため、SupportAssist Enterprise はアダプター アダプター名に接続できません。	以下を確認してから、再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> アダプターが設定されているシステムの認証情報が変更された場合は、SupportAssist Enterprise でアダプターの認証情報をアップデートします アダプターが設定されているシステムで、アダプター サービスが実行されていない必要があります
SA-20070	アダプタの資格情報が正しくないか、必要な権限がないため、SupportAssist Enterprise	以下を確認してから、再試行してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	はアダプタ アダプタ名に到達できません。	<ul style="list-style-type: none"> アダプターの認証情報が正確である必要があります アダプターの認証情報には管理者権限が設定されている必要があります
SA-20404	リモートシステムに到達できないため、SupportAssist Enterprise がアダプター名でアダプターをセットアップできません。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーからリモートシステムにアクセス可能であることを確認して、再試行してください。
SA-21005	表示名 表示名 が別のアダプターで使用済みのため、SupportAssist がアダプター アダプター名の詳細を編集できません。	アダプターの別の表示名を入力して、再試行してください。
SA-21010 SA-21015	不明なエラーのため、SupportAssist はアダプター アダプター名の詳細を編集できません。	しばらくしてから、アダプタの詳細の編集を再度試行してください。
SA-21404	アダプターに到達できないため、SupportAssist はアダプター アダプター名を編集できません。	アダプタの詳細が正しいことを確認し、再度試行してください。
SA-20095	管理コンソールに接続しようとして失敗したため、SupportAssist Enterprise はアダプター アダプター名をセットアップできません。	入力した認証情報が有効で、管理者権限を持っていることを確認してから、再試行してください。
SA-20105	SupportAssist が、リモートマシンにインストーラファイルをコピーできません。	リモートマシンに接続されていて、必要な場所にファイルが存在することを確認してください。
SA-20115	SupportAssist が、アダプタサービスを開始できません。	アダプタのインストールが正常に行われ、設定ファイルに必要な値が正しく設定されていることを確認してください。
SA-20120	SupportAssist が、構成ファイルをコピーできません。	生成された設定ファイルが空でないことと、ネットワーク接続が存在することを確認してください。
SA-20190	リモートシステムとの接続が確立できなかったため、SupportAssist Enterprise はアダプタ アダプタ名を編集できません。	<p>以下を確認して、操作を再試行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 認証情報が有効なことを確認します ユーザーに管理者権限があることを確認します
SA-20200	リモートシステムからアダプタがアンインストールされたため、SupportAssist はアダプタ アダプタ名を編集できません。	アプリケーションを再インストールし、操作を再試行してください。
SA-20210	SupportAssist は、アダプター アダプター名に対してデバイス同期を実行できません	アダプタを編集してから、手動でデバイス同期を実行してください。
SA-20215	SupportAssist は、アダプタ アダプタ名を削除できません。	データベースでアダプタが利用できなくなっている可能性があります。
SA-20550	SupportAssist はアダプター アダプター名に接続できません	アダプター サービスが実行されていない可能性があります。
SA-20555	アダプター アダプター名のアップグレードに失敗しました	アダプターを削除して、アダプターのセットアップを再試行してください
SA-20560	アダプター サービスを開始できなかったため、アダプター アダプター名のアップグレードに失敗しました。	アダプターを削除して、アダプターのセットアップを再試行してください。
SA-20565	設定エラーのため、アダプター アダプター名のアップグレードに失敗しました。	アダプターを削除して、アダプターのセットアップを再試行してください。
SA-20605	ホスト名と IP アドレス ホスト名と IP アドレス が無効または到達不能であるため、SupportAssist Enterprise はアダプタをセットアップできません。	ホスト名と IP アドレスが有効で到達可能であることを確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-20610	認証情報が正しくないため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i> のアダプターをセットアップできません。	ホストの資格情報が正しいことを確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。
SA-20615	ホストと管理コンソール間の接続が確立できなかったため、SupportAssist Enterprise はアダプタ経由でデバイスをインベントリできません。	以下を確認してから、操作を再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理コンソールを実行するホストに到達できる必要があります ホストの認証情報が有効で、管理者権限も設定されている必要があります システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20620	ホストと管理コンソールとの接続が確立できなかったため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i> の詳細をアップデートできません。	以下を確認してから、操作を再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理コンソールを実行するホストに到達できる必要があります ホストの認証情報が有効で、管理者権限も設定されている必要があります システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20625	実行中のオペレーティングシステムがサポートされていないため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i> でアダプターをセットアップできません。	アダプター名のセットアップをサポートするオペレーティングシステムについては、オンラインヘルプを参照してください。
SA-20634	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i> に <i>アダプター名</i> アダプターをセットアップできません。	以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ホストでポート <i>x</i> が開いている必要があります。 システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20644	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i> に <i>アダプター名</i> アダプターをセットアップできません。	以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ホストでポート <i>x</i> が開いている必要があります。 システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20646	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i> に <i>アダプター名</i> アダプターをセットアップできません。	以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ホストでポート <i>x</i> が開いている必要があります。 システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20648	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト <i>ホスト名</i>	以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	に アダプター名アダプターをセットアップできません。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ・ ホストでポート x が開いている必要があります。 ・ システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 ・ システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20650	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト ホスト名に アダプター名アダプターをセットアップできません。	<p>以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ・ ホストでポート x が開いている必要があります。 ・ システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 ・ システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20652	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト ホスト名に アダプター名アダプターをセットアップできません。	<p>以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ・ ホストでポート x が開いている必要があります。 ・ システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 ・ システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20654	サービスが実行されていないため、SupportAssist Enterprise はホスト ホスト名で アダプター名アダプターをセットアップできません。	システム管理コンソールサービスがホストで実行されていることを確認してから、アダプターのセットアップを再試行してください。
SA-20656	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト ホスト名に アダプター名アダプターをセットアップできません。	<p>以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ・ ホストでポート x が開いている必要があります。 ・ システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 ・ システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20658	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト ホスト名に アダプター名アダプターをセットアップできません。	<p>以下を確認してから、アダプタのセットアップを再試行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ・ ホストでポート x が開いている必要があります。 ・ システム管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 ・ システム管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-20660	特定の要件を満たしていないため、SupportAssist Enterprise はホスト ホスト名 に アダプター名 アダプターをセットアップできません。	以下を確認してから、アダプターのセットアップを再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> 管理コンソールを実行しているホストに到達可能で、500 MB 以上のハードドライブの空き容量が必要です。 ホストでポート x が開いている必要があります。 システム 管理コンソールがホストにインストールされている必要があります。 システム 管理コンソール サービスがホストで実行されている必要があります。
SA-20662	アダプタインストーラファイルがデフォルトの場所で使用できないため、SupportAssist Enterprise は アダプタ名 アダプタをセットアップできません。	Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスを再開してからアダプターの設定を試行します。
SA-20664	別のアダプタのインストールが進行中であるため、SupportAssist Enterprise は アダプタ名 アダプタをセットアップできません。	他のアダプタのインストールが完了してから、アダプタのセットアップを再試行してください。
SA-20666	SupportAssist はアダプター アダプター名 に接続できません。	次の点を確認してください： <ul style="list-style-type: none"> SupportAssist Enterprise を導入しているサーバーから管理コンソールがセットアップされているシステムに到達できる必要があります 管理コンソールの資格情報が変更された場合は、SupportAssist Enterprise でアダプタの資格情報をアップデートします
SA-20668	アダプター サービスが実行されていないか、アダプターがアンインストールされているため、SupportAssist Enterprise はアダプター アダプター名 の詳細を編集できません。	アダプター サービスが実行されていることを確認します。アダプターがアンインストールされている場合は、アダプターを再度追加します。
SA-20670	アダプター接続がタイムアウトしたため、SupportAssist はアダプター アダプター名 の詳細を編集できません。	アダプターの詳細を編集するには再試行してください。
SA-4015 SA-4020 SA-4030 SA-4035 SA-4040 SA-4045 SA-4050 SA-4055 SA-4060 SA-4070	不明なエラーのため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。サポートされているデバイスタイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
SA-4065	収集プロセスが事前設定の時間制限を超過したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4085 SA-4090	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> WS-Man サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-4095 SA-4100 SA-4105	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SSH サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4110 SA-4115 SA-4120	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SNMP サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4125 SA-4130	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> Symbol SDK サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4135 SA-4140	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> vSphere SDK サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4145 SA-4150	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> REST API サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4155	デバイスに到達できないため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> 追加しようとしているデバイスが、SupportAssist を実行しているサーバーから到達可能であることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4160	デバイスの IP アドレスが無効なため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SupportAssist がデバイスの正しい IP アドレスでアップデートされていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4165	証明書ファイルのダウンロードを正常に完了できなかったため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> ファイアウォールとネットワーク設定を検証し、証明書ファイルのダウンロードがブロックされていないことを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4170 SA-4175	デバイスの認証情報が正しくないか、必要な権限がないため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<p>次のことを確認してから、デバイスからのシステム情報の収集を再試行してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> SupportAssist がデバイスの正しいユーザー名とパスワードでアップデートされていることを確認します。 ユーザー アカウントにデバイスの管理者権限があることを確認します。 [デバイス インベントリ] ページでデバイスを選択し、[システム情報の送信] をクリックして、システム情報の収集を再試行します。
SA-4180	デバイスがサポートされていないため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise パージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
SA-4185	不明のエラーのため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SupportAssist が root 権限を持つユーザー アカウントの認証情報でアップデートされていることを確認

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
		<p>します。root グループにユーザー アカウントを追加する手順については、ユーザー ガイドの「root ユーザー グループへのユーザーの追加」を参照してください。</p> <p>2. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p>
SA-4205 SA-4210	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<p>1. Redfish API サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。</p> <p>2. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p>
SA-15000 SA-15001 SA-15002	不明なエラーのため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から収集したシステム情報を送信できません。	[デバイス インベントリ] ページでデバイスを選択し、[システム情報の送信] をクリックして、システム情報の収集を再試行します。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-15011 SA-15012	不明なエラーのため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から収集したシステム情報を送信できません。	<p>1. グローバル アクセスとエンタープライズ サーバーへの接続を確認します。www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。</p> <p>2. システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p>
SA-15013 SA-15014	ファイル トークンが無効なため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<p>1. 接続テストを実行し、Dell EMC アップロード サーバーへの接続が正常に行われていることを確認します。</p> <p>2. システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p> <p>問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。</p>
SA-15021 SA-15022	プロキシ サーバーに到達できないため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<p>1. SupportAssist でプロキシ サーバーの設定を検証します。</p> <p>2. プロキシサーバが到達可能であることを確認します。</p> <p>3. システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p> <p>問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p>
SA-15023	プロキシ サーバーのユーザー名とパスワードが正しくないため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<p>1. SupportAssist で入力したプロキシ サーバーのユーザー名とパスワードが正しいことを確認します。</p> <p>2. システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p> <p>問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p>
SA-15024	プロキシへの到達に関する不明なエラーのため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から収集したシステム情報を送信できません。	<p>1. SupportAssist でプロキシ サーバーの設定を検証します。</p> <p>2. プロキシサーバが到達可能であることを確認します。</p> <p>3. システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。</p>

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
		問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0001	デバイス情報 (ホスト名 /IP アドレス、ユーザー名またはパスワード) が正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	デバイス情報を検証し、ユーザー アカウントに管理者権限があることを確認してから再試行します。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0003	Linux ログインに失敗しました。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0004	DRAC ログインに失敗しました。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0005	ログインに成功しました。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0006	デバイスの検出中に不明なエラーが発生したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	デバイスが SupportAssist Enterprise 対応であること、必要なサービスがデバイスで実行されていること、およびユーザーアカウントに管理者権限があることを確認してから、操作を再試行してください。サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0007	デバイスのサービスタグを識別できないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	これが Dell EMC デバイスである場合、デバイスのサービスタグが設定されていることを確認してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0008	表示名 表示名 がすでに別のデバイスで使用されているため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	別の表示名を入力してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0009	デバイス デバイス名 は Dell EMC デバイスではないため、SupportAssist Enterprise はこのデバイスを追加できません。	サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0010	デバイスのサービスタグが無効または識別不能であるため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0011	デバイス モデル デバイス モデル はサポートされないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0012	デバイスにインストールされている Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) バージョン OMSA バージョン は SupportAssist Enterprise によってサポートされないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	デバイスに OMSA バージョン 7.4 がインストールされていることを確認してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0013	SupportAssist Enterprise は、Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) がデバイスにインストールされていないことを検知しました。デバイスで発生するハードウェアイベントのアラートを生成するには、OMSA のインストールが必要です。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0014	SupportAssist Enterprise は、デバイスで Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) サービスが実行されていないこと	使用できません。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	を検知しました。SupportAssist Enterpriseの機能を最適化するために、OMSA サービスを再起動することをお勧めします。	
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0015	内部エラーのため、SupportAssist Enterpriseはデバイス デバイス名 を追加できません。	操作を再試行してください。詳細については、トラブルシューティングのログを参照してください。引き続き問題が発生する場合は、システム管理者にお問い合わせください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0016	デバイスへの接続試行に失敗したため、SupportAssist Enterpriseはデバイス デバイス名 を追加できません。	SupportAssist Enterprise 実行中のシステムと、追加しようとしているデバイスの両方がネットワークに接続されていることを確認してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0017	入力された認証情報にスーパーユーザー権限がないため、SupportAssist Enterpriseはデバイス デバイス名 を追加できません。	スーパーユーザー権限のある資格情報を入力してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0018	デバイス デバイス名 はサポートされていないため、SupportAssist Enterpriseはこのデバイスを追加できません。	サポートされているデバイスタイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0020	Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA)はデバイス上で実行されているオペレーティングシステムにインストールできないため、SupportAssist Enterpriseはデバイス デバイス名 を追加できません。	OMSAのインストールをサポートするオペレーティングシステムのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0021	SupportAssist Enterpriseは、iDRAC デバイス デバイス名 ですべてのSNMPトラップ送信先スロットが使用されていることを検知しました。	デバイスを追加することはできますが、SupportAssist Enterpriseを使用してデバイスを監視するには、SNMPトラップ送信先を手動で設定する必要があります。デバイス上でのSNMPトラップ送信先の設定の詳細については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン4.0 ユーザー ガイド』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0022	SupportAssist Enterpriseは、デバイス デバイス名 でSNMPトラップ送信先を設定できません。	デバイスを追加することはできますが、SupportAssist Enterpriseを使用してデバイスを監視するには、SNMPトラップ送信先を手動で設定する必要があります。デバイス上でのSNMPトラップ送信先の設定の詳細については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン4.0 ユーザー ガイド』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0023	入力された認証情報には管理者またはオペレータ権限がないため、SupportAssist EnterpriseはSNMPトラップの送信先をデバイス デバイス名 で設定できません。	デバイスを追加することはできますが、SupportAssist Enterpriseを使用してデバイスを監視するには、SNMPトラップ送信先を手動で設定する必要があります。デバイス上でのSNMPトラップ送信先の設定の詳細については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン4.0 ユーザー ガイド』を参照してください。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0024	SupportAssist Enterpriseは、20台のデバイスのみ監視できます。デバイスを追加すると、パフォーマンスの問題が発生する可能性があります。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0025	有効なライセンスがないため、SupportAssist Enterpriseはデバイス デバイス名 を追加できません。	iDRACに有効なEnterpriseまたはExpressライセンスがあることを確認し、操作を再試行します。
DEVICEDISCOVERYMANAGER.0026	デバイスのホスト名を名前解決できないため、SupportAssist Enterpriseはデバイス デバイス名 を追加できません。	ホスト名が正しいこと、および正しく名前解決できることを確認してから、操作を再試行してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0027	SupportAssist Enterprise は、Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) バージョン OMSA バージョンがデバイスにインストールされていることを検知しました。SupportAssist の機能を最適化するには、OMSA をバージョン OMSA バージョンにアップグレードすることをお勧めします。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0028	ユーザー名またはパスワードが正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス資格情報を編集できません。	ユーザー名とパスワードを検証し、ユーザーアカウントに管理者権限があることを確認してから、再試行します。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0029	デバイスの検出中に予期しないエラーが発生したため、SupportAssist Enterprise はデバイス資格情報を編集できません。	デバイスで必要なサービスが実行されていること、およびユーザーアカウントに管理者権限があることを確認してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0030	デバイスへの接続試行に失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス資格情報を編集できません。	SupportAssist Enterprise を実行しているシステム、およびデバイスの両方がネットワークに接続されていることを確認してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0031	入力された資格情報にスーパーユーザー権限がないため、SupportAssist Enterprise はデバイス資格情報を編集できません。	スーパーユーザー権限のある資格情報を入力してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0033	デバイスのホスト名を名前解決できないため、SupportAssist Enterprise はデバイスを編集できません。	ホスト名が正しいこと、および正しく名前解決できることを確認してから、操作を再試行してください。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0034	SupportAssist Enterprise は、Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) バージョン OMSA バージョンがデバイスにインストールされていることを検知しました。デバイス上に OMSA バージョン OMSA バージョンをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。	使用できません。
DEVICEDISCOVERYMANA GER.0035	SupportAssist Enterprise は、デバイスにインストールされた OMSA のバージョンを検証できません。	www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「OMSA のバージョンを確認できない」を参照してください。
SA-20055	デバイスの認証情報が入力されていないため、SupportAssist Enterprise はデバイスを接続できません。	デバイスの認証情報を入力するには、デバイスを選択し、 認証情報の編集 をクリックします。
SA-20060	SupportAssist Enterprise は入力された認証情報でデバイスに接続できません。	デバイスの認証情報をアップデートするには、デバイスを選択し、 認証情報の編集 をクリックします。
SA-30270	ファイルサイズが 5 GB を超えているため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集したシステム情報を送信できません。	使用できません。
SA-4015 SA-4020 SA-4025 SA-4030 SA-4035 SA-4040 SA-4045 SA-4050 SA-4055	不明なエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-4060	SupportAssist Enterprise はデバイスから一部のシステム情報を収集できません。不完全な情報が含まれている可能性があるセクションのリストを表示するには、コレクション ファイルをダウンロードして、 セクション ステータス タブをクリックします。	使用できません。
SA-4065	収集プロセスが事前設定の時間制限を超過したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4070 SA-4071 SA-4072	不明なエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4073 SA-4074	不明なエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報をパッケージ化できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4085 SA-4090 SA-4110 SA-4115 SA-4120 SA-4125 SA-4130 SA-4135 SA-4140 SA-4145 SA-4150 SA-4175	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4095 SA-4100 SA-4105	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SSH サービスがデバイス上で実行されていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4155	デバイスに到達できないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> 追加しようとしているデバイスが、SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーから到達可能であることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4160	デバイスの IP アドレスが無効なため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SupportAssist Enterprise がデバイスの正しい IP アドレスでアップデートされていることを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4165	証明書ファイルのダウンロードを正常に完了できなかったため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> ファイアウォールとネットワーク設定を検証し、証明書ファイルのダウンロードがブロックされていないことを確認します。 システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。
SA-4170	デバイスの資格情報が正しくないか、必要な権限がないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	<ol style="list-style-type: none"> SupportAssist Enterprise がデバイスの正しいユーザー名とパスワードでアップデートされていることを確認します。 ユーザーアカウントにデバイスの管理者権限または root 権限があることを確認します。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
		3. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを 選択し、 収集の開始 をクリックします。
SA-4180	デバイスがサポートされていないため、 SupportAssist Enterprise はデバイス デバイ ス名 からシステム情報を収集できません。	サポートされているデバイス タイプおよび対応するモ デルのリストについては、 www.dell.com/ serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージ ョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
SA-4185	デバイスへの接続の試みが失敗したため、 SupportAssist Enterprise はデバイス デバイ ス名 からシステム情報を収集できません。	1. SupportAssist Enterprise が root 権限を持つユーザー アカウントの資格情報でアップデートされていること を確認します。root グループにユーザー アカ ントを追加する手順については、ユーザー ガイドの 「root ユーザー グループへのユーザーの追加」セク ションを参照してください。 2. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを 選択し、 収集の開始 をクリックします。
SA-4190	デバイスの SSL 暗号化レベルが 256 ビッ ト以上に設定されているため、 SupportAssist Enterprise がデバイス デバイ ス名 からシステム情報を収集できません。	1. トラブルシューティングの手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある 『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシ ューティングガイド』の「システム情報を収集できな い」を参照してください。
SA-4195	Dell EMC SupportAssist がデバイス上で有 効になっていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシ ステム情報を収集できません。	Dell EMC SupportAssist がデバイス上で有効になってい ることを確認します。
SA-4200	接続エラーのため、SupportAssist Enterprise は デバイス名 からのシステム情報の収集 を完了できません。	以下を確認してから、収集を再試行してください。 ・ SupportAssist Enterprise のデバイスに正しい認証情 報が割り当てられている必要があります。 ・ 割り当てられた認証情報には、デバイス上での管理 者権限または昇格権限が必要です。
SA-4205 SA-4210	デバイスへの接続試行が失敗したため、 SupportAssist はデバイス デバイス名 から システム情報を収集できません。	1. Redfish API サービスがデバイス上で実行されてい ることを確認します。 2. [デバイス インベントリ] ページでデバイスを選択 し、[システム情報の送信] をクリックして、システ ム情報の収集を再試行します。
SA-4500	デルがホストする受信側サーバーに到達で きないため、SupportAssist Enterprise はデ バイスから収集されたシステム情報を送信 できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを 選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場 合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせくだ さい。
SA-4501	コレクション ファイルが無効なため、 SupportAssist Enterprise は デバイス名 から 収集されたシステム情報をアップロード できません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、 デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題 が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお 問い合わせください。
SA-4502	Dell EMC がホストしているアップロード サーバーに認証の問題があるため、デバイ ス名 から収集されたシステム情報をアッ プロードできません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、 デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題 が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお 問い合わせください。
SA-4511	接続エラーのため、SupportAssist Enterprise は デバイス名 からのシステム情報をアッ プロードできません。	・ SupportAssist Enterprise が導入されているサーバー がインターネットに接続されていることを確認しま す。 ・ システムがプロキシ サーバー経由でインターネット に接続されている場合は、SupportAssist Enterprise で プロキシが設定されていることを確認します。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
		<ul style="list-style-type: none"> ・ コレクション ページ からコレクションのアップロードを再試行してください。 ・ インターネット接続の問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
SA-4512	Dell EMC がホストしているアップロードサーバーに接続の問題があるため、SupportAssist Enterprise は デバイス名 から収集されたシステム情報をアップロードできません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4513	ファイルトークンが無効なため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. グローバル アクセスとエンタープライズ サーバーへの接続を確認します。www.dell.com/serviceabilitytoolsにある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。 2. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。 <p>問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。</p>
SA-4514	コレクションファイルが破損しているため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. グローバル アクセスとエンタープライズ サーバーへの接続を確認します。www.dell.com/serviceabilitytoolsにある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「ネットワーク接続テスト」を参照してください。 2. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。 <p>問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。</p>
SA-4521	プロキシサーバーに到達できないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. SupportAssist Enterprise でプロキシサーバーの設定を検証します。 2. プロキシサーバーが到達可能であることを確認します。 3. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。 <p>問題が解決しない場合は、管理者にお問い合わせください。</p>
SA-4522	プロキシサーバーへの接続試行が失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. SupportAssist Enterprise でプロキシサーバーの設定を検証します。 2. プロキシサーバーが到達可能であることを確認します。 3. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。 <p>問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p>
SA-4523	プロキシサーバーのユーザー名とパスワードが正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 から収集されたシステム情報を送信できません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. SupportAssist Enterprise で入力したプロキシサーバーのユーザー名とパスワードが正しいことを確認します。 2. システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、収集の開始 をクリックします。 <p>問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。</p>
SA-4524	プロキシサーバーの接続エラーのため、SupportAssist Enterprise は デバイス名 から	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	らのシステム情報をアップロードできません。	が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4525	潜在的なセキュリティリスクが検知されたため、デバイス名にアップロードされたコレクションファイルが削除されました。セキュリティ リスクの詳細については、『SupportAssist Enterprise ユーザー ガイド』を参照してください。	使用できません。
SA-4526	コレクション ファイルがサーバー上で見つからないため、SupportAssist Enterprise はデバイス名から収集されたシステム情報を見つけることができません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4529	収集の処理に失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス名から収集されたファイル情報をアップロードできません。	システム情報の収集とアップロードを再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4530	アップロードプロセスが定義された制限時間を超えたため、デバイス名から収集されたシステム情報のアップロードに失敗しました。	システム情報のアップロードを再試行するには、 収集 ページから収集を選択し、 アップロード をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4531	Dell EMC がホストしているアップロードサーバーに問題があるため、デバイス名から収集されたシステム情報のアップロードに失敗しました。	システム情報のアップロードを再試行するには、 収集 ページから収集を選択し、 アップロード をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4532	不明な問題のため、デバイス名から収集されたシステム情報のアップロードに失敗しました。	システム情報のアップロードを再試行するには、 収集 ページから収集を選択し、 アップロード をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-4550	SupportAssist Enterprise はデバイス名から一部のシステム情報を収集できません。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバー上で使用可能な領域が非常に少なくなったためです。SupportAssist Enterprise 環境に必要なディスク領域の詳細については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「SupportAssist Enterprise の導入および使用のための最小要件」を参照してください。
SA-8125	不明なエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名からシステム情報を収集できません。	システム情報の収集を再試行するには、デバイスを選択し、 収集の開始 をクリックします。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
SA-0001	デバイス数が 5000 を超えているため、SupportAssist Enterprise はデバイスを追加できません。	両方のシステムが SupportAssist Enterprise を実行していることを確認し、デバイス数が 5 未満であることを確認します。
SA-0008	ユーザーがこのデバイス検出をキャンセルしました。	使用できません。
SA-0012	入力されたホスト名または IP アドレスおよびデバイス タイプが正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイスを追加できません。	正しいホスト名または IP アドレス、デバイス タイプを使用して、デバイスの追加を再試行します。
SA-0005	デバイスへの接続試行が失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーと追加しようとしているデバイスの両方が同じネットワークに接続されていることを確認してから、デバイスを追加してください。
SA-0010	SupportAssist Enterprise は、入力されたホスト名または IP アドレスが正しくないた	正しいホスト名または IP アドレスでデバイスの追加を再試行してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	め、デバイス デバイス名を追加することができません。	
SA-0015	デバイスの検出中に不明なエラーが発生したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	以下を検証してから、デバイスの追加を再試行します。 1. デバイスが SupportAssist Enterprise でサポートされていることを確認します。サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。 2. ユーザーアカウントに管理者権限または root 権限があることを確認します。
SA-0020	デバイスがすでに追加されているため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	別の IP アドレスまたはサービスタグを使用してデバイスをすでに追加している可能性があります。
SA-0025	不明なエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	以下を検証してから、デバイスの追加を再試行します。 1. デバイスが SupportAssist Enterprise でサポートされていることを確認します。サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。 2. 正しいデバイスタイプを選択していることを確認し、やり直してください。
SA-0030	デバイスの認証情報が正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	以下を実行してから、再試行します。 1. デバイスの正しい資格情報を入力します。 2. ユーザー アカウントに管理権限があることを確認します。 問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
SA-0035	イネーブルパスワードが入力されていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	有効なパスワードを入力してから再試行してください。
SA-0040	表示名 表示名がすでに別のデバイスで使用されているため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	他の表示名でデバイスの追加を再試行してください。
SA-0045	このデバイスの識別またはキャンセルがすでに実行中です。	使用できません。
SA-0050	不明なエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	デバイスが SupportAssist Enterprise でサポートされているかどうかを確認します。サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
SA-0055	デバイスがサポートされていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポート マトリックス』を参照してください。
SA-0060	必要なファイルが削除または移動されたため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	Dell EMC SupportAssist Enterprise サービスを再開してからデバイスの追加を試行します

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-0065	入力された認証情報にスーパーユーザー権限がないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	スーパーユーザー権限を持つ認証情報を入力してから、デバイスの追加を再試行します。
SA-0070	Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) のインストールはこのデバイスでサポートされていません。	使用できません。
SA-0075	SupportAssist Enterprise は、Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) がデバイスにインストールされていないことを検知しました。デバイスで発生するハードウェアイベントのアラートを生成するには、OMSA のインストールが必要です。	使用できません。
SA-0080	SupportAssist Enterprise は、デバイスで Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) サービスが実行されていないことを検知しました。	SupportAssist Enterprise の機能を最適化するために、OMSA サービスを再起動することをお勧めします。
SA-0085	SupportAssist Enterprise は、Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) バージョン x.x がデバイスにインストールされていることを検知しました。	SupportAssist の機能を最適化するには、OMSA をバージョン y.y にアップグレードすることをお勧めします。
SA-0090	SupportAssist Enterprise は、Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) バージョン x.x がデバイスにインストールされていることを検知しました。	デバイス上に OMSA バージョン y.y をダウンロードしてインストールすることをお勧めします。
SA-0095	SupportAssist Enterprise は、デバイスにインストールされた OMSA のバージョンを検証できません。	www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「OMSA のバージョンを確認できない」を参照してください。
SA-0100	Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) の奨励するバージョンがすでにデバイスにインストールされています。	使用できません。
SA-0105	SupportAssist Enterprise は、統合 Dell Remote Access Controllers (iDRAC) を介してデバイスを監視します。したがって、Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) のインストールまたはアップグレードは必要ありません。	使用できません。
SA-0110	有効なライセンスがないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	iDRAC に有効な Enterprise または Express ライセンスがあることを確認し、操作を再試行します。
SA-0115	オペレーティングシステムがサポートされていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	使用できません。
SA-0120	必要なサービスがデバイスで無効のため、SupportAssist Enterprise はデバイスを追加できません。	必要なサービスがデバイス上で実行されていることを確認してから、再度デバイスの追加を試行してください。必要なサービスの詳細については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「セキュアシェル (SSH) サービスの確認または再起動」を参照してください。
SA-0125	事前定義された制限時間内に応答を受信しなかったため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 を追加できません。	デバイスをもう一度追加してみてください。その他のトラブルシューティングの情報については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「デバイスを追加できない」を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-0130	デバイスの SSL 暗号化レベルが 256 ビット以上に設定されているため、SupportAssist Enterprise がデバイス デバイス名を追加できません。	トラブルシューティングの手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「デバイスを追加できない」を参照してください。
SA-0131	無効なデバイス タイプです	使用できません。
SA-0132	無効なデバイス サブタイプです	使用できません。
SA-0133	無効なデバイス ファミリーです	使用できません。
SA-0135	選択したデバイス タイプが正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	正しいデバイスタイプを選択していることを確認し、やり直してください。
SA-0136	選択したデバイスのサブタイプが正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	正しいデバイスのサブタイプを選択していることを確認し、やり直してください。
SA-0140	デバイスへの接続が失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	以下を実行してから、再試行します。 1. デバイス上で必要なポートが開いていることを確認します。必要なポートについての情報は、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。 2. 正しいデバイスのタイプを選択してください。 3. デバイスが SupportAssist Enterprise でサポートされているかどうかを確認します。サポートされているデバイス タイプおよび対応するモデルのリストについては、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 サポートマトリックス』を参照してください。
SA-0145	デバイスを追加できません。デバイスの認証情報が正しくない、完了していない、または提供されていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	デバイスの認証情報が正しいこと、および必要な情報が含まれていることを確認します。認証情報を入力していない場合は、デバイスの認証情報を入力するか、認証情報プロファイルを適用します。
SA-0150	デバイスを追加できません。デバイスの認証情報が正しくない、完了していない、または提供されていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	デバイスの認証情報が正しいこと、および必要な情報が含まれていることを確認します。認証情報を入力していない場合は、デバイスの認証情報を入力するか、認証情報プロファイルを適用します。
SA-0155	Dell Peer Storage/EqualLogic メンバー IP アドレスであるため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	Peer Storage/EqualLogic グループ IP アドレスでデバイスの追加を再試行してください。
SA-0160	入力した IP アドレスは、デルのピアストレージ/EqualLogic のメンバーの IP アドレスです。グループの IP アドレスを使用してデバイスを追加することをお勧めします。	グループの IP アドレスを使用してデバイスを追加したことを確認します。
SA-0170	ウェブスケールクラスタ VM のホスト名と IP アドレスが入力されたため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	ウェブスケールクラスタのホスト名と IP アドレスを入力して、デバイスを追加してください。
SA-0175	入力したホスト名/IP アドレスは Web-Scale Cluster VM の IP アドレスです。Web スケール クラスタのホスト名/IP アドレスを使用してデバイスを追加することをお勧めします。	ウェブスケールクラスタのホスト名と IP アドレスを入力して、デバイスを追加してください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-0165	デバイスへの接続試行に失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	以下を実行してから、再試行します。 1. FTP ポートが開いていることを確認します。 2. デバイスの正しい資格情報を入力します。 問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
SA-1005	デバイスへの接続の試みが失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名の認証情報を編集できません。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバー、およびデバイスの両方がネットワークに接続されていることを確認してから、操作を再試行してください。
SA-1010	予期せぬエラーのため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名の認証情報を編集できません。	以下を検証してから、デバイスの資格情報の編集を再試行します。 1. 必要なサービスがデバイス上で実行されていることを確認します。サービスのトラブルシューティングについての情報は、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「SupportAssist Enterprise サービスのトラブルシューティング」を参照してください。 2. 入力した認証情報に管理者権限 / root 権限があることを確認します。
SA-1015	ユーザー名またはパスワードが正しくないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名の認証情報を編集できません。	ユーザー名とパスワードを検証し、ユーザーアカウントに管理者権限または root 権限があることを確認してから、再試行します。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
SA-1020	資格情報の編集にはパスワードの有効化が必要です。	適用なし。
SA-1025	SupportAssist Enterprise は、入力された表示名がすでに別のデバイスによって使用されているため、デバイス デバイス名の認証情報を編集することができませんでした。	別の表示名を入力し、デバイスの認証情報の編集を再試行してください。
SA-1030	入力された資格情報にスーパーユーザー権限がないため、SupportAssist Enterprise はデバイス資格情報を編集できません。	スーパーユーザー権限のある資格情報を入力してから、デバイスの資格情報の編集を再試行してください。
SA-1035	必要なサービスがデバイスで無効になっているため、SupportAssist Enterprise はデバイス資格情報をアップデートできません。	必要なサービスがデバイス上で実行されていることを確認してから、再度デバイス認証情報の編集を試行してください。必要なサービスの詳細については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「セキュア シェル (SSH) サービスの確認または再起動」を参照してください。
SA-1040	デバイスの SSL 暗号化レベルが 256 ビット以上に設定されているため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名の認証情報を編集できません。	トラブルシューティングの手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』の「デバイスの認証情報を編集できない」を参照してください。
SA-1045	デバイスへの接続の試みに失敗したため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名の認証情報を編集できませんでした。	以下を実行してから、再試行します。 1. FTP ポートが開いていることを確認します。 2. デバイスの正しい資格情報を入力します。 問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
SA-30130	必要な検証が完了できなかったため、SupportAssist Enterprise は、デバイス	デバイスを追加するには、後でデバイスの再検証を試行します。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	<code>device_name</code> を ステージング グループに配置しました。	
SA-30180	デバイスに必要なライセンスがないため、SupportAssist Enterprise は、デバイス <code>device_name</code> を ステージング グループに配置しました。	デバイスを追加するには、iDRAC Enterprise ライセンスがデバイスにインストールされていることを確認してから、デバイスを再検証します。
SA-30260	SupportAssist Enterprise がデバイスで有効になっていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス <code>デバイス名</code> を ステージンググループに配置しました。	デバイスを追加するには、SupportAssist Enterprise がデバイスで有効になっていることを確認してから、デバイスを再検証します。
SA-30265	ソフトウェアサービスがデバイスで実行されていないため、SupportAssist Enterprise はデバイス <code>デバイス名</code> を ステージンググループに配置しました。	デバイスを追加するには、ソフトウェア サービスが実行されていることを確認してから、デバイスを再検証します。
SA-9000	接続テストに失敗したため、SupportAssist Enterprise 機能をデバイスに対して検証できませんでした。	デバイスへの接続が正常に行われていることを確認してから、 インベントリの検証 をクリックします。
SA-9005	デバイスではモニタリングはサポートされていません。	使用できません。
SA-9010	モニタリングは、デバイスが検出されたシステム管理コンソールでサポートされています。SupportAssist Enterprise は、デバイスのモニタリング機能の検証をサポートしていません。	使用できません。
SA-9015	SupportAssist Enterprise が登録されていないか、デバイスのモニタリング機能を無効にしています。SupportAssist Enterprise がサポートリクエストを自動的に作成できるようにするには SupportAssist Enterprise を登録し、モニタリングを有効にします。	使用できません。
SA-9020	デバイスに SNMP サービスまたは Net-SNMP サービスがインストールされていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	デバイスに SNMP サービスまたは Net-SNMP サービスがインストールされていることを確認してください。
SA-9025	SupportAssist Enterprise は、次の理由により、モニタリング機能を検証できません。 1. デバイ스에割り当てられている認証情報アカウントには、スーパーユーザーの権限がありません。 2. デバイスの IP アドレスが変更された可能性があります。 3. デバイスでネットワーキング共有が無効になっています。	次の手順を実行します。 1. デバイ스에割り当てられている認証情報アカウントにスーパーユーザー権限があることを確認します。 2. SupportAssist Enterprise で、デバイスの IP アドレスが正しいことを確認します。
SA-9030	SNMP サービスがデバイス上で実行されていないため、モニタリング機能を検証できません。	SNMP サービスがデバイス上で実行中であることを確認してから、 インベントリの検証 をクリックします。
SA-9035	デバイス上で SNMP トラップ送信先が設定されていないため、モニタリング機能を検証できません。	デバイス概要ペインの タスク > 設定 SNMP を使用して SNMP 設定を構成するか、SNMP 設定を手動で設定します。SNMP を手動で設定する手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools オンラインヘルプまたは『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザーガイド』の「SNMP を手動で設定する」を参照してください。
SA-9040	Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) がデバイスにインストールされて	次の手順を実行します。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
	いないため、モニタリング機能を検証できませんでした。	<ol style="list-style-type: none"> 1. デバイス ページでデバイスを選択し、デバイス概要 ペインで、タスク リストから OMSA のインストール/アップグレード を選択します。 2. Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) のインストールがオペレーティング システムでサポートされているかどうかを確認するには、Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) サポート マトリックスを参照してください。
SA-9050	Dell EMC OpenManage Server Administrator (OMSA) サービスがデバイスで実行されていないため、モニタリング機能を検証できませんでした。	すべての OMSA サービスがデバイス上で実行されていることを確認してから、 インベントリの検証 をクリックします。
SA-9060	モニタリングは、デバイスの構成に依存します。SupportAssist Enterprise は、デバイスのモニタリング機能の検証をサポートしていません。	使用できません。
SA-0180	デバイス タイプが検出ルールで選択されていないため、デバイスを追加できませんでした。	デバイス タイプを選択して、検出ルールを実行します。
SA-0185	デバイスに到達できないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名を追加できません。	必要なポートが開いており、アクセス可能であることを確認してから、デバイスの追加を再試行してください。その他のトラブルシューティングの情報については、 www.dell.com/serviceabilitytools にある『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 トラブルシューティングガイド』を参照してください。
SA-40500	ESRS の認可に失敗しました。認証情報を確認して再試行してください。	使用できません。
SA-40501	内部サーバー エラーです。システム管理者にお問い合わせください。	使用できません。
SA-40502	不明のエラーが発生しました。後で試行してください。	使用できません。
SA-40503	ESRS システム内の一部デバイスを削除中にエラーが発生しました。後でもう一度お試しください。	使用できません。
SA-40504	サイト ID が既に存在します。別のサイト ID を入力してください。	使用できません。
SA-40505	サイト ID が無効です。最寄りの EMC 担当者にお問い合わせください。	使用できません。
SA-40506	入力デバイスのシリアル番号および製品タイプではデバイス一致が見つかりません。	使用できません。
SA-40507	既にデバイスが Request Pending 状態か Managed 状態で存在します。確認して有効な詳細情報を入力してください。	使用できません。
SA-40509	無効なポリシー マネージャーの IP または資格情報が入力されました。	使用できません。
SA-40510	無効なポリシー マネージャー ポートまたは SSL 設定が入力されました。	使用できません。
SA-40511	無効なプロキシの IP またはポートが入力されました。	使用できません。
SA-40512	認証が失敗しました。	使用できません。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-40011	入力された認証情報が不正です。正しい認証情報で再度試行してください。	使用できません。
SA-40012	バックエンドへの通信に何らかの問題が発生しています。これはネットワークの問題か一部サービスのダウンによる可能性があります。同じ条件で検証してから再試行してください。	使用できません。
SA-40013	入力されたパスワードがパスワード履歴基準に一致しません。パスワードを変更して再度試行してください。	使用できません。
SA-40014	入力された認証情報が不正です。正しい認証情報で再試行してください。	使用できません。
SA-40015	今の操作は既存のセッションがタイムアウトしたため失敗しました。ログインし直してから再試行してください。	使用できません。
SA-40016	今の操作で渡されたパラメーターが不正です。正しいパラメーターを入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40017	操作の実行中に何らかの内部エラーが発生しました。少し時間を置いてから再試行してください。問題が解決されない場合は、デルテクニカルサポートに問い合わせサポートを受けてください	使用できません。
SA-40018	新しいパスワードがパスワードポリシーに一致しません。パスワードの最小基準を順守する別のパスワードで再度試行してください。	使用できません。
SA-40019	バックエンドへの通信に何らかの問題が発生しています。これは一部サービスのダウンによる可能性があります。同じ条件で検証してから再度試行してください	使用できません。
SA-40020	MFTファイルの取得中にエラーが発生しました。DBエラーの可能性あります。	使用できません。
SA-40021	リクエストで入力されたパラメーターが正しくありません。値の読み取りまたは書き込み中にエラーが発生しました。	使用できません。
SA-40508	デバイスのシリアル番号はインストールベースの一部ではありません。再入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40513	無効なシリアル番号です。再入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40514	ゲートウェイがこのモデルおよびシリアル番号と関連付けられていません。再入力して再度試行してください。	使用できません。
SA-40515	サービスが使用不可です。更新して再試行してください。	使用できません。
SA-40516	この製品タイプのデバイスには、サフィックスの付いたシリアル番号が必要です。	使用できません。
SA-40517	このサフィックスはサポートされていません。このシリアルデバイス用に新しいものを入力してください。	使用できません。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
SA-40518	この製品タイプではサフィックスはサポートされていません。サフィックスを削除して再試行してください。	使用できません。
SA-40519	このサイト ID はデバイス グループの一部ではありません。クラスター管理ページを参照して、このグループにサイト ID を追加してください。	使用できません。
SA-40520	アイテム インスタンスにサイト ID が見つかりません。	使用できません。
SA-40521	サイト ID の検証時にエラーが発生しました。再試行してください。	使用できません。
SA-40522	無効な製品グループです。再入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40523	無効な IP アドレスです。再入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40524	このデバイスはサポートされている製品タイプではありません。再入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40525	不明な処理エラーです。	使用できません。
SA-40526	このシリアル番号は製品グループの一部である必要があります。グループに追加して再試行してください。	使用できません。
SA-40527	デバイスは、すべてのバージョンのゲートウェイ/クラスターコードと互換性があるわけではありません。	使用できません。
SA-40528	ゲートウェイのバージョンを特定できませんでした。	使用できません。
SA-40529	カスタマー管理ステーションのシリアル番号の形式が正しくありません。再入力して再試行してください。	使用できません。
SA-40530	複数のエラーが発生したため、このタスクを完了できません。再試行するか、ページを更新してください。	使用できません。
6000_01 6000_11 6000_12 6000_13 6000_14 6000_24	技術的なエラーのため、システムイベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	しばらくしてから、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
6000_02	デバイスに到達できないため、システムイベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	デバイスが SupportAssist Enterprise を実行しているサーバから到達可能であることを確認してから、操作を再試行します。
6000_03	デバイスのホスト名を IP アドレスに解決できなかったため、システムイベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	デバイスがドメインのメンバーである場合は、デバイスのホスト名が DNS サーバーに追加されていることを確認してから、操作を再試行してください。
6000_04 6000_5	内部エラーが発生したため、システムのイベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	しばらくしてから、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
6000_7 6000_15 6000_19 6000_21 6000_23	デバイスの資格情報が正しくないか、必要な権限がないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	以下を行ってから、操作を再試行してください。 <ul style="list-style-type: none"> SupportAssist Enterprise がデバイスの正しいユーザー名とパスワードでアップデートされていることを確認します。 ユーザー アカウントにデバイスの管理権限または root 権限があることを確認します。
6000_10	デバイスの認証情報に必要な権限がないため、SupportAssist Enterprise はデバイス デバイス名 からシステム情報を収集できません。	デバイスでユーザー アカウントに管理権限があることを確認してから、操作を再試行します。
6000_16	不明なエラーのため、システム内のイベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	しばらくしてから、操作を再試行してください。問題が解決しない場合は、Dell EMC テクニカルサポートにお問い合わせください。
6000_17	デバイスでこの操作はサポートされていないため、システムのイベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	使用できません。
6000_18 6000_20	デバイスへの接続の試みが失敗したため、システム イベントログをデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	SSH サービスがデバイスで実行中であることを確認してから、操作を再試行します。
6000_22	デバイスへの接続試行が失敗したため、SupportAssist はデバイス デバイス名 から消去できませんでした。	ファイアウォールで SSH 通信が有効になっていることを確認してから、操作を再試行してください。
5000_1	予期しないエラーが発生したため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	デバイス概要ページの タスク > 設定 SNMP を使用して SNMP 設定を構成するか、SNMP 設定を手動で設定します。SNMP を手動で設定する手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools オンライン ヘルプまたは『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「Web インターフェイスを使用した iDRAC のアラート先の手動設定」を参照してください。
5000_2	Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) の必要なライセンスがインストールされていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	iDRAC に Enterprise または Express ライセンスがインストールされていることを確認してから、デバイス概要ページの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_3	Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) のすべての設定可能なフィールドが使用されているため、SNMP が設定できませんでした。	デバイスの SNMP 設定を手動で行うこともできます。SNMP を手動で設定する手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools オンライン ヘルプまたは『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「Web インターフェイスを使用した iDRAC のアラート先の手動設定」を参照してください。
5000_4	入力された資格情報に必要な権限がないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) の管理者権限またはオペレータ権限が認証情報にあることを確認してから、デバイス概要ページの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_5	Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) への接続の試みが失敗したため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーから iDRAC がアクセスできることを確認してから、デバイス概要ページの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_6	入力された資格情報が無効であるため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	認証情報が有効であることを確認してから、デバイス概要ページの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。問題が解決しない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

エラーコード	エラーメッセージ	考えられる解決策
5000_7 5000_8	予期しないエラーが発生したため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	デバイスの SNMP 設定を手動で設定する必要があります。SNMP を手動で設定する手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools オンライン ヘルプまたは『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「Web インターフェイスを使用した iDRAC のアラート先の手動設定」を参照してください。
5000_9	デバイス上でユーザーアカウントに十分な権限がないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	デバイスの SNMP 設定を手動で設定する必要があります。SNMP を手動で設定する手順については、 www.dell.com/serviceabilitytools オンライン ヘルプまたは『SupportAssist Enterprise バージョン 4.0 ユーザー ガイド』の「サーバーのアラート先の手動設定」を参照してください。
5000_10	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーのホスト名と IP アドレスが指定されていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	使用できません。
5000_11	デバイス上に SNMP サービスがインストールされていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	デバイスに SNMP サービスを手動でインストールしてから、デバイス概要ペインの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_12	SupportAssist Enterprise がデバイスで実行されているオペレーティングシステムをサポートしていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	使用できません。
5000_13	SNMP サービスが開始していないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	SNMP サービスを手動で開始してから、デバイス概要ペインの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_14	WMI サービスが無効になっているため、デバイスの SNMP デバイスを設定できませんでした。	WMI サービスを手動で開始してから、デバイス概要ペインの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_15	SupportAssist Enterprise は、SNMP を正常に設定しましたが、SNMP の設定を確認する自動テストに失敗しました。	この問題を解決するには、ネットワーク設定を確認して SNMP ポート 162 が開いていることを確認します。
5000_16	デバイスに wget パッケージがインストールされていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーに wget パッケージを手動でインストールしてから、デバイス概要ペインの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。
5000_17	デバイスに net-snmp パッケージがインストールされていないため、デバイスの SNMP を設定できませんでした。	SupportAssist Enterprise が導入されているサーバーに net-snmp パッケージを手動でインストールしてから、デバイス概要ペインの タスク > SNMP の設定 で SNMP を設定します。